## 厚生·文教常任委員会協議会

- 1 日 時 令和元年9月11日(水) 午後2時37分~午後3時20分
- 2 場 所 第2・第3委員会室
- 3 出席委員 (委員長)大野慎治、(副委員長)桝谷規子 谷平敬子、黒川武、須藤智子、井上真砂美、関戸郁文
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明者 市民部長 中村定秋、健康福祉部長 山北由美子、教育こども未来 部長 長谷川 忍 子育て支援課長 西井上 剛、同保育グループ統括主査 佐久間喜 代彦、同児童グループ統括主査 林高行
- 6 事務局出席者 議会事務局統括主査 寺澤顕、同主任 高野真理子
- 7 委員長あいさつ
- 8 報告事項
- (1) 保育について

子育て支援課長:資料に基づき説明。

「質疑〕

- 桝谷副委員長:今、示された内容を、7月19日には口頭で説明され、8月には もう広報が出たが、いつどういうところで広報する場所が決まったのか。
- 保育グループ統括主査:施設の設置にあたっては事前承認申請をいただくことになっており、3月末でいただいている。その時点では、いくつか候補がある中から、ここで考えているということを前提にいただいたもので、実際に賃貸借契約が結ばれたのは7月。
- 桝谷副委員長:8月の広報を読んで、あんな危ないところにと思った市民の方の 声をいろいろ聞いているが、具体的に子育て支援課に問い合わせや意見等は あったか。
- 保育グループ統括主査:問い合わせとしては、申し込めば入れるのかとか、ご期待いただくような声を多くいただいている。現在、10月入園の申込み状況は、10人を超えるくらいの方が希望園の中に入れていただいているという状況である。設置に至る経過で、本当にあそこってできるんですよねというような心配をされる声もいただいている。
- 黒川委員:18名の定員で、0歳1歳2歳それぞれの定員の人数と、受け入れが 決まっている人数がわかれば教えてほしい。それから、各保育室の園児1人当 たりの基準があるが、それがクリアできているのか説明をお願いしたい。
- 子育て支援課長:19名の小規模保育事業所の中で、0歳児3名、1歳児8名、

2歳児8名の計19名。それぞれの面積は、乳児室や匍匐室は1人3.3平方メートル以上であることという基準が設けてある。幼児の場合は1.98平方メートル以上。現行、図面の中では基準はクリアしている。

大野委員長:申し込み人数について把握されているか。

保育グループ統括主査:10月からの開園で、10月入園の申し込みが、昨日9月10日が締め切り。今後、入園の審査に入る。今週中に利用決定するというスケジュールになっている。

須藤委員:入園希望者は何人ぐらいみえるか。

保育グループ統括主査:現在わかっているところでは、10月入園の申し込みとして、0歳から2歳児で17人の申し込みをいただいている。それ以前から申し込みをいただいている0歳から2歳児までの方は18人で、その中の多くの方は特定の園を希望されていたり、預けられたらその後に仕事を探すという方もいらっしゃったりする状況で、ゆうかさいち保育園を希望の園に入れている方は、現在10人程度。

須藤委員:この小規模保育所の開園を待っている方がたくさんみえるということか

保育グループ統括主査:はい、期待される声は多く聞いている。

桝谷副委員長:この前の協議会でも聞いたが、育休・産休が明けてすぐにでも入りたいという期待がある反面、あの場所で大丈夫なのかという心配の声を私たちはいっぱい聞いている。騒音や振動、交通量が多いところでの排気ガスの問題、そういった調査はどう考えているか。

子育て支援課長:前回質問をいただいた内容ということで理解しているが、バス通りの騒音調査は、平成30年度に実施した。その測定場所は、資料2ページの図で、バス停の向かい側が測定地点に近いところである。騒音に関しては環境基準をクリアした数字を確認している。一般的に、騒音と振動は、市が通常の調査をしているものでも相関性があるので、特別に測ることはしない。排気ガスに関しては、市内どこでも測定したことはないので、今回特別に測定するという考えは持っていない。

桝谷副委員長:心配の声、不安な声の問い合わせが、市民の方たちもあると聞い たが、具体的にどのような内容か。

大野委員長:心配されるような問い合わせがあれば述べてほしい。

子育て支援課長:窓口にいらっしゃった団体の方に、騒音や振動、交通量が多い のではないかと、桝谷議員と同じ内容を尋ねる方は団体の方でいらっしゃい ました。いわゆる一般の方からは、設置場所に関しての問い合わせは特にいた だいていない。

大野委員長: 睦公園まで行く道の中で、点点で示された方は、車が通って、狭い

道で、お子さんを連れて行くときに、すれ違いが可能なのか。

保育グループ統括主査: 散歩ルートは、我々も大変心配するところである。法人と実際に現地を何往復かして確認した。公園までどう行くかを考えるときに、東側のルートもあるという提案をこちらからして、一緒に歩いて考えてみたが、時間帯ではほとんど交通量はないが、道の両サイドのマンションの駐車場を利用する車があると、道が狭すぎるがゆえに退避できないということを法人から言われて、こちらは第2案というか、メインルートとしては使わない方がいいという話になっている。

大野委員長:具体的な安全対策についての提案はあるか。

- 桝谷副委員長:大津の事件があって、国土交通省が、保育園や認定こども園への、 車の侵入を規制する安全対策に財政支援をするという方針の新聞報道があっ た。実線の方の散歩コースの、最初の南北の通りは歩車分離がないし、非常に 車が通るが、安全対策を今後きちんと考えていただけるか。
- 子育て支援課長:国土交通省からの通学路・散歩道等の調査は、本市でもちょう ど終わったところで、現行の法人や公立保育園での場所の洗い出しというこ とで、国や県とも一緒に確認した。しかし、まだ設置されていない保育所であ るので、その対象にはなっていない。今後、道の安全対策は、例えば、キッズ ゾーン・スクールゾーンであるとかの検討は、担当課とも相談しながら、考え る必要があれば実施していきたいと思っている。
- 桝谷副委員長:保護者の駐車場は5台分になっている。19名の定員で、ここで 足らない人たちは、時差はあると思うが、どんな保育園でも駐車場は園舎のす ぐ近くではなく、園庭の空間があって外だと思うが、ここだと、保育園の建物 のすぐ横に駐車スペースで出入りがあり、安全対策に非常に不安な面がある が、どうか。
- 子育て支援課長:駐車場等のレイアウトに関しては、当然、法人が考えた。大きな通りに面しているので車が来ると危ないのではないかとか、駐車場を横切る人たちがいるから危ないのではないかとか、いろいろなご意見を耳にしているところであるが、より園舎に近いことにより、父兄がすぐに行けるようになれば、外からの車はどうするかという批判には応えられているのではないか。また、そのために、アクセル踏み間違い等のポールも設置している。今までの事業主とのやりとりの中でそういう声も伝えている中で、このような配慮をされたのではないかと思っている。また、4台と言うが、真ん中に広い空間もあるし、職員用も早い時間帯から全部が埋まるわけではなく順番に北のほうから入っていく。南側の職員のところも最初から満車ではないので、このあたりは有効に使えるものと考えている。

大野委員長:ゆうかさいち保育園も送迎ステーション利用可能か。

保育グループ統括主査:送迎ステーションのくるくるい~わ号対象の施設になる。

黒川委員:図面だけ見ていても、こういうものかと終わってしまうので、我々も安全対策等の不安があれば、現場を見ることが大事ではないかと思うので、各委員が同意すればだが、我々も定例会までの予備日を活用して、行ける方で、委員会として現場を見ることはいかがか。必要ないならそれで構わない。先ほども教育子ども未来部長が、そういうことであれば仲介をしていただけるという発言があったので、委員長に取り扱いをお願いしたい。

大野委員長: 開園後は難しいので、27日のセレモニー終了後、午前10時30 分ごろからということで調整を図っていただくようお願いする。

(2) その他 特になし。

## 3 協議事項

(1) 行政視察について

大野委員長:資料のとおり

## (2) その他

大野委員長:前回、閉会中の継続審査事項で児童虐待防止についてを挙げているが、市役所の担当課は福祉課だが、詳細については述べられないが、意見交換として岩倉市が取り組んでいる児童虐待防止の現状について説明を求めることが可能となっているが、本議会中に開催しようとすると、24日なら可能であることは聞いているが、できれば午前中ということで、10時からということにしたいが、いかがか。

井上委員:この場で言って悪いが、私も家庭児童相談員を1年半ここでやっていたので多少は知っているが、現状をお聞きするということか。

大野委員長:各所で痛ましいことがあるので、岩倉市の現状について説明を受けるという場である。

井上委員:要保護対策委員会とか、細かい内容は聞くことができないと思うが。 大野委員長:具体的な事例についての報告は一切受けられないが、今の岩倉市 の取組みについての報告は受けることができる。まず現状、岩倉市について 聞く。それで聞いた後に、愛知県なり、そういったところに出向くことも可 能なので、まずは岩倉市ということでお願いしたい。

## 10 その他

須藤委員:さいちの保育園は強制ではないですね。

大野委員長:強制ではない。その日は正副議長と正副委員長が呼ばれていることを知っていたので、開園後は日程調整が難しくなるので、その日でということである。強制ではない。